

◆ 【速報！】1月の中学入試結果 小6生が大・大・大健闘中です！！

受験シーズンを迎え、小6生たちから嬉しい報告が続々と寄せられています。

小6生の皆さん、2月1日からの私立・都立中入試も頑張りましょう！



浦和明の星中 1名	栄東中(東大特待) 1名	栄東中(東大) 1名
栄東中(難関大) 1名	星野学園中(理数選抜) 1名	土佐塾中 1名
城北埼玉中 3名	淑徳中 1名	大宮開成中 3名
浦和実業中(特待B) 1名	埼玉栄中 1名	大妻嵐山中 1名
武南中 1名		

■ 中学準備コース開講

地域の公立中学校に進学する現小6生を対象とする「中学準備コース」が今年も2月14日(水)から始まります。

4月からの中学校生活がスムーズに過ごせるよう、中学数学と英語の先取り学習+基礎固めをしっかりと行います。このコースを受講して5月の試験で見事英数100点を取った先輩をはじめ、多くの難関・有名高校合格者を出しているスペシャルコースです。兄弟姉妹に該当の方がいらっしゃる方はもちろん、お知り合いの小6生にもぜひご紹介下さい。

受講料・テキスト代ともに無料です。『学力』の中学準備コースで最高のスタートダッシュを決め、キミも“オール5”を取ろう！

※ 現小6 錬成クラスは2月12日(月)まで通常授業を行い、自動的に中学準備コースに切り替わりますので、申し込み等、手続きの必要はありません。



◆ 小学部新年度のお知らせ

2月5日(月)より小学部は新年度となり、各クラスの通塾日・時間は以下ようになります。

学年クラス	曜日・時間帯
新小3 ジュニア	金 16:40~18:45 算数・国語
新小4 受験A	月水 16:40~18:45 算数・国語 金 16:40~18:45 理科・社会 ※二科の人は月水のみ
新小4 受験B	火木 16:40~18:45 算数・国語 金 16:40~18:45 理科・社会 ※二科の人は火木のみ
新小5 受験A	火木 16:40~18:45 算数・国語 土 14:30~18:45 算数・国語・理科・社会 ※二科の人は土曜 14:30~16:35
新小5 受験B	月水 16:40~18:45 算数・国語 土 14:30~18:45 算数・国語・理科・社会 ※二科の人は土曜 14:30~16:35
新小5 都立	火木 16:40~18:45 理系・文系
新小6 受験A	火木 16:40~18:45 算数・国語 金 16:40~18:45 理科・社会 土 14:30~18:45 算数・国語・理科・社会
新小6 受験B	月水 16:40~18:45 算数・国語 金 16:40~18:45 理科・社会 土 14:30~18:45 算数・国語・理科・社会
新小6 都立	月水 16:40~18:45 理系・文系 金 16:40~18:45 理科・社会
現小6 錬成	月 16:40~18:45 算数・英語 木 16:40~18:45 算数・国語 ※2月14日より中学準備コースになります

◆ 入試まであとわずか、今日一日「気を強く持って頑張ろう！」

どうせ入試は来ます。どうせ来るなら、逃げてもしようがない。迎え撃つ体勢をとって勝ちにいこう。

大丈夫、きみは実力を出せば勝てる。だから今は力まず、逃げず、淡々と勉強しよう。

不安だったら、そうだな、本番入試の練習をしておこうか。椅子はちょっと浅めに座る、背筋は伸ばす、目は前方斜め上30度くらいを見よう。気が引き締まるから。周りをキョロキョロ見ない。気持ちを落ち着けてゆっくり呼吸しようか。ついでに肩の力を抜いておこう。そう、ここまでできたら心配ない。心の中で、自分もなかなかじゃないかと褒めてあげよう。あとは集中して問題に向かうのみ。少しゆっくりとていねいに始めよう、決して力まず、隅々まで問題を読む、それがコツ。

◆ お子様が受験学年ではないご家庭へ

「家ではテレビ、携帯、ゲームばかりで全然勉強をやろうとしない」「部活でへトへトに疲れ、勉強机にすら向かってくれない」「勉強なんか、大嫌い！」とよく口にするようになった。「学校の宿題と塾の宿題はやったと本人は言うけど、本当かどうか」「静かに勉強机に向かっていると思ったら、机の下に隠したマンガを見ていた」

このことは小学校高学年から中学生ぐらいだと、誰でも何かしら当てはまるものと思います。子供の勉強のことでこんなに苦勞するなんて思わなかった。いくら注意しても直らないし、直そうともしない。毎日が悪戦苦闘の連続でほとんど疲れてしまった。あーあ、よその子がうらやましい、まったく憎らしい……、でも、可愛いときもあるのよね……。親御さんからすれば、こんな気持ちの日々だと思います。

受験学年までまだ余裕があるとはいえ、ことは意外に大変で、まして相手は反抗期の真っ盛り。ああ言えばこう言う。このうっ、それは屁理屈だっていうの。だからといって、褒めたって効き目がない。

こういうときはまずは親御さんが一呼吸置いてください。こっちだって人間なんですから疲れますよ。

そして一言「学力の先生に電話して相談するから」ニコニコッ！

後はお任せください。時間はかかりますが、お子様は必ず成長していきますから。なお、親御さんの対処法は千差万別ですが、コツは愛する我が子の受験の成功と成績上昇は諦めないことです

◆ 受験生必見！受験前日から受験当日にかけてのアドバイス！

受験当日に自分の力を出し切るために大切なポイントがあります。

まず受験日前日の夜、ベッドに入る直前にお風呂には入らないようにしましょう。体温が高いと寝つきが悪くなると言われています。温まった体を少し冷ましたところで、眠るようにしましょう。

次に試験当日の朝、電車で試験会場に向かう際に電車酔い・人混み酔いに注意しましょう。混んでいる車両を出来る限り避け、また気持ち悪くなりかけたら車両から降りて休憩しましょう。早めに会場に向かうことで、このようなトラブルを回避出来ます。

会場に着き、試験が開始する前までに緊張がピークに達します。そんな時に「落ち着こう」「大丈夫」などと心の中で唱えたところで意味がありません。オススメのリラックス方法は、①緊張している自分を客観的に見ようとする②軽く体操をすることです。「この人少し足がガクガクしている」「この人緊張しているな」と他人事のように考え、同時に緊張している自分を認めることで、緊張感が収まります。また、軽くジャンプしたり、体を伸ばしたりすると落ち着くことが出来ます。

最後に各科目の試験が終わった後の休み時間、周りの人たちの声を聞かないようにしましょう。不安な場合、不安な気持ちが大きくなりますし、人の話を聞いて油断してしまうこともあります。周りの人は周りの人、あなたはあなたです。自分の力を出すことだけに集中しましょう。仮に試験会場で友達に会った場合でも、出来る限り話をしないようにしましょう。

◆ 小学部新年度の予習シリーズ勉強アドバイス

新小4算数：小学4年生の内容は、つるかめ算・等差数列・立体の表面積、体積・割合・分配算・倍数と約数など中学受験における頻出分野を扱います。これらの分野をスムーズに理解できるようにするためには、計算力をつけることが不可欠です。特に□を求める計算や分数のかけ算・割り算は、全ての分野で必要とされますので絶対にできるようにする必要があります。計算力がつくことによって、計算で迷うことが無くなるため、文章題の読解に集中できるようになります。そのため、毎日ご家庭で計算をする習慣をつけることが大切です。毎日少しずつ取り組んでいけば必ず計算力は上がります。

新小4国語：これまで通り、宿題を確実に毎日指定されたページを進めることを大切にしてください。毎日机に向かうことを習慣化することがまずは大切です。溜めて一度に終わらせるよりも（ときにはそういうことも必要ですが）、少しずつ、こつこつと取り組むことが理想です。また、今のうちから接続語に注意して読むことや、指示語の内容についてしっかりと答えられるようになれば、後々の読解力向上に大きくプラスに働きます。比較的難しい言葉も出てきますが、辞書をひいたり、家族でその言葉の使い方について話あったりすれば、小5や小6から本格的に勉強をスタートした人よりも、無理なくボキャブラリーを増やせます。

新小5算数：5年のシリーズは4年生で学習した内容を応用させた単元ばかりです。上巻の2大テーマは「割合」と「速さ」になります。3月と4月に「割合」を、6月下旬から夏休み前までで「速さ」を扱います。毎週次から次へと新しい単元を学習するので、授業の復習を必ずすることでパターンとなる問題を確実にできるようにしましょう。シリーズの必修例題は必ずおさえたパターンなので、繰り返し練習してできるようにしたいところです。「割合」と「速さ」の学習の時が一学期の山場になります。ご家庭で勉強が思うように進んでいないときは、あせらずに必修例題を繰り返し練習、またはノートで解き方を確認しましょう。

新小5国語：五年生になると、扱う文章のレベルも必然的に上がります。これまでよりも難解な言葉が出てきたり、より抽象度の高い文章が出てきたりします。そのため、日頃からしっかりと語彙力をつけていくことが大切です。知らない言葉を知らないままにせずに、一回「どういう意味かな？」と前後関係から推測をして、辞書で調べる習慣をつけましょう。また、各回の知識事項についても、4年生のテキストよりも毎回覚える量が増えています。一朝一夕では覚えられない量です。宿題として言われてから勉強し始めるのではなく、1週間かけて何度も書いたり口に出したりして覚えるようにしましょう。

新小6算数：シリーズ6年はここまで学習したものの復習が半分以上で、残りが新単元と応用になります。毎週の内容が過去の復習から始まるので、苦手にしてきた単元や解き方を忘れてしまった問題をここでできるようにしたいところです。算数が苦手というお子様は各回（総合回を除く）の始めにある「基本のチェック」を繰り返し練習しましょう。解き方がわからないときは昔のシリーズを見る、または質問をして穴を1つ1つ埋めていきましょう。算数が得意なお子様はシリーズだけでなく、実力完成問題集もどんどん解きましょう。一学期は過去の内容をしっかりと復習することが一番になります。あせらず日々の学習に取り組んでください。

新小6国語：小6の国語では、「予習シリーズ」を中心に学習し、読解力の向上をはかります。入試問題では、①抽象・具体関係 ②対比関係 ③因果関係の3つを把握しながら、本文の内容と構造を理解することが重要になります。この3つの関係を明らかにするために役立つのが接続語と指示語です。読解が苦手な場合は、指示語や接続語の問題を繰り返し解くことをお勧めします。また、漢字などの知識項目に関しては、宿題や小テストによって、着実に記憶の定着を図ります。このような地道な作業が、知識問題の点数を上げるだけでなく、読解の基礎となる語彙力・文法力を支えるのであり、決しておろそかにはできません。

◆ 中3都立高校受験生へ ～「理・社」のスコアアップのために！～



●理科

入試本番まで、意識的に理科の学習量を増やして下さい。これは「理科」が今からでも得点を上げやすい科目だからです。

大問1、2の小問は、いずれも基礎知識の確認と計算が中心です。つい中3の内容ばかりに目を向けがちですが、比較的容易に点をとれる中1や中2の学習内容をしっかり勉強することが得点アップに結び付きます。知識問題で点をとるコツは、長くて嫌な「説明」ではなく「設問」を先に読み、ポイントを把握してから説明文を読むことです。実験・観察で使用する器具・薬品・物質についての知識、モノや動植物の知識を問う問題が必ず出ますから、とにかく知識量を増やしましょう。

大問3～6は、地学・生物・化学・物理の実験・観察系の出題です。「実験・観察時の注意点」を正確に覚える必要があるため、教科書の「実験・観察」ページを読み、手順や言い回しまで細かく気を付けて取り組みましょう。100日テキストの計算系の問題を何度も復習して下さい。

●社会

過去問・予想問題等をたくさん解きましょう。また、各分野における取り組み方は下記のとおりです。

①地理

地理分野では世界地理が大問2、日本地理が大問3といった形で独立して出題されます。世界地理に関してはアジア・ヨーロッパの主要国の位置は完璧に把握しましょう。近年、資料からどこの国を読み取り、場所を答える問題がよく出題されています。主要国の位置と特徴をリンクさせることを意識して勉強してください。

②歴史

歴史分野は主に大問4で出題されます。並び替え問題は2～3つ必ず出題されますので、特に土地・税制度、法制度、農業・工業の変化を軸とする並び替えは必ず出来るようにしなければなりません。どのような問題を解く時でも、どの人物・出来事が何時代なのかを意識して問題演習に励みましょう。

③公民

公民分野は主に大問5での出題です。政治や経済の仕組みをきちんと理解し、正しい説明文を選ぶように教科書を繰り返し読みましょう。教科書の中で太文字表記されている単語に関しては必ず漢字で書けるようにしてください。このように取り組みれば、+20点は可能です。絶対に合格しましょう。

◆ これで万全！ ～ 都立高校入試 理科・社会 対策講座 ～

都立高校受験者は全員必修の講座です！来月23日の都立高校入試に向けた最後の確認に最適です。

クラス	～2/17(土)	18(日)	19(月)	20(火)	21(水)	22(木)	23(金)
中3SK	通常授業	理社対策	理社対策	通常	—	—	都立 高校 入試
中3Ⅰ		理社対策	理社対策	—	通常	—	
中3Ⅱ		理社対策	理社対策	通常	—	—	

詳細な時間割は後日お知らせいたします。

※ 2/20, 21は中3SK, Ⅰ, Ⅱクラスそれぞれ英数国の最終授業となります。

※ 2/22は入試前日のためお休みです。リラックスして過ごして下さい（塾での自習は夕方までとします）。

学力開発通信は今月をもって終了となります。

ご家庭へのお知らせは、今後、新しい形でお伝えするよう準備中です。

